

平成 28 年度 事業報告書

社会福祉法人 甲賀学園

1. 理事会および後援会の開催

(1) 理事会の開催

開催年月日	出席者数 / 現員数	書面議決 者氏名	欠席者 氏 名	出席監事 氏 名	議 題
平成28年 5月25日	12/12	倉橋恵子	無	廣岡善夫 森地万里子	① 平成27年度事業報告について ② 平成27年度本部会計・施設会計・第二鹿深の家会計決算報告についておよび積立金の使用計画について ③ (仮称) 一時保護ホーム改修工事に関する入札の結果について ④ その他
平成28年 10月6日	10/12	無	倉橋恵子 増山好子	廣岡善夫 森地万里子	① 鹿深の家の運営状況等について(緊急理事会) ② その他
平成28年 12月16日	12/12	無	無	廣岡茂樹 森地万里子	① 定款変更(案)について ② 平成28年度本部会計・施設会計・第二鹿深の家会計の第一次補正予算(案)について ③ 職員宿舍改修工事及び児童収容棟兼物置解体工事に係る入札の結果(案)について ④ 寝具購入に係る入札の結果(案)について ⑤ その他
平成29年 2月23日	12/12	無	無	廣岡茂樹 森地万里子	① 評議員選任・解任委員会細則(案)について ② 評議員選任・解任委員会における委員の選任について ③ 理事の退任について ④ 評議員候補者の推薦について ⑤ その他

平成29年 3月23日	12/12	無	無	廣岡茂樹 森地万里子	① 定款施行細則の変更について ② 経理規程の変更について ③ 役員慶弔規程の変更について ④ 平成28年度本部会計・鹿深の家会計・第二鹿深の家会計の第二次補正予算の編成について ⑤ 平成29年度事業計画について ⑥ 平成29年度本部会計・鹿深の家会計・第二鹿深の家会計の当初予算の編成について ⑦ 奨学支援制度の応募について ⑧ その他
----------------	-------	---	---	---------------	--

(2) 監事会の開催 平成 28 年 5 月 9 日 (月)

(3) 後援会の開催

開催年月日	出席者数	議 題
平成 28 年度は開催していない		
未実施の理由については、平成 27 年 8 月 12 日付文書で説明を行い、 関係各位に理解を求めたところである。		

2. 措置児童の状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

月	員数		月	員数		月	員数	
28. 4	29	5	28. 8	24	6	28.12	23	6
5	25	6	9	24	6	29.1	22	6
6	25	6	10	23	6	2	22	6
7	25	6	11	23	6	3	22	6
() 内は措置停止児童数							287	71

措置児童の概要（平成 29 年 3 月 31 日現在）

鹿深の家	2歳未満	就学前	小学生	中学生	高校生	自立支援	措置停止	計
男子	0	1	2	4	2	0	0	9
女子	0	1	4	5	3	0	0	13
合計	0	2	6	9	5	0	0	22
措置延長児童の状況			対象 2 名（男 2） 就職 1、期限切れ 1					
高校生の状況（進路）			対象 2 名（男 1、女 1） 進学⇒甲賀看護専門学校、就職⇒松本左官					
中学生の状況（進路）			対象 4 名（男 2、女 2） 進学⇒甲南高校、水口高校、甲西高校、甲南高等養護					
第二鹿深の家	2歳未満	就学前	小学生	中学生	高校生	自立支援	措置停止	計
男子	0	0	1	2	0	0	0	3
女子	0	0	1	1	1	0	0	3
合計	0	0	2	3	1	0	0	6
高卒生の状況（進路）			無					
中卒生の状況（進路）			対象 1 名（男 1） 進学⇒三雲養護学校石部分教室					

入退所の動向（平成 29 年 3 月 31 日現在）

入所者数	内訳		備考
0	男子	0	
	女子	0	
退所者数	内訳		備考
7	男子	5	措置変更 2、就職 3（うち 2 名は措置延長児童）
	女子	2	家庭引取 2
一時保護委託			備考
大津・高島子ども家庭相談センター			無
中央子ども家庭相談センター			無
彦根子ども家庭相談センター			女 1、男 2

3. 職員の状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

鹿深の家（職員定数は 4：1 基準としている）

職種	定数							加算職員					計	
	施設長	児童指導員 保育士	個別対応	F S W	栄養士	事務員	調理員等	里親支援	F S W	心理療法担当	小規模 G ケア	特別指導		その他
常勤 非常勤	1	12	1	1	1	1	4	1	1	1	2(2)	(1)		26 (3)
年度当初	1	14	1	1	1	1	2 (2)	1	1	1	2 (2)	(1)		26 (5)
年度末	1	11	1	1	1	1	3 (2)	1	1	1	2 (2)	(1)	(3)	24 (8)
次年度	1	12	1	1	1	1	3 (2)	1	1	1	2 (2)	(1)		25 (5)

() の数字は非常勤 ※児童指導員保育士の減⇒産休育休取得 1、退職 2（うち 1 名は非常勤再雇用）

第二鹿深の家

職種	児童指導員 保育士	計
定数	2.5	2.5
年度当初	3	3
年度末	3(※)	3
次年度	4	4

※うち 1 名は産前産後休暇を取得

4. 施設整備の実施状況

単位：円

事業名	実施予算	実支出額	備考
（仮称）一時保護ホーム改修事業	9,828,000 円	8,407,800 円	滋賀県児童養護施設等整備費補助金対象事業（2,000,000 円交付決定） 対象施設の改修を実施
防犯対策強化事業	900,000 円	534,600 円	滋賀県児童養護施設等整備費補助金対象事業（267,000 円交付決定） 施設敷地内に外灯を設置
生活環境改善のための寝具購入	2,300,000 円	2,211,840 円	アンファー株式会社三山社長からの寄付により実施 入所児童用の寝具を一新
職員宿舎改修工事及び児童収容棟兼物置解体工事	20,000,000 円	12,719,160 円	宿舎の改修および老朽化建物の解体

5. 施設の健全運営

(1) 権利擁護関係

① 権利擁護委員会の実地調査結果

実施日	主な内容
	平成 28 年度は実施されていない

② 第三者評価委員会の実地調査結果

実施日	主な内容
	平成 28 年度は実施していない（平成 29 年度実施予定）

③ 苦情解決の取り組み

苦情受付件数	主な内容とその結果
8 件	<p>○入所児童に対する職員の対応のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none">・年齢にふさわしくない内容の音楽を携帯音楽端末に入れた・事後報告が頻繁であり事前の説明や相談が欲しい・児童の生活の様子をこまめに伝えて欲しい・担当職員と連携がうまく取れない（電話が繋がらない）・児童間のトラブルに対して職員が適切に対応できない（円滑な問題解決に向かわない）・児童への支援力が足りない <p>○職員の電話対応にあり方について</p> <ul style="list-style-type: none">・バカにされたような言葉の使い方であった <p>○職員の物品管理のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none">・ゲーム機を保管する場所の施錠を職員が忘れていたため、児童間のトラブルに発展した <p>※いずれの事例についても、内部検証を行い、当事者への説明と謝罪を行い、再発防止に努めると共に職員の支援力の向上に向けて研修等の機会の充実を図った。</p>

(2) 労務関係

① 従業員の勤務状況

産前産後休暇および育児休暇取得者 2 名（鹿深の家 1 名、第二鹿深の家 1 名）

年度中に正規職員 2 名が退職（うち 1 名は非常勤として再雇用）

② 従業員の労働環境改善に向けて

年度中の退職や、産休育休代替職員の確保ができなかったため、超過勤務が常態化した。

また、平成29年2月には労働基準監督署の調査を受け、勤務や給与支払い等について、是正勧告を受けた。以降、社会保険労務士と協議を重ね、労働環境の改善に向けて改革を推進しているところである。

(3) 広報啓発活動の実施

① 甲賀学園後援会より「鹿深の家だより」の3回発行

96号(H28.6.15)、97号(H28.9.15)、98号(H29.3.15)

② 公式HPの公開(平成26年6月1日)

<http://kafuka-home.com/>

主な公開内容：法人・施設の概要、年間行事、情報公開など

6. 将来構想の計画と推進

(1) 家庭的養育推進計画の策定と計画の推進

主にハード面の整備について、敷地全体のイメージを全職員で共有するために設計素案に着手した。

(2) 建物設備の老朽化対策

大掛かりな修繕については前述のとおり。その他、経年劣化への対応のため、建物設備等を順次改修、設備入替等を実施した。

(3) 情報管理の徹底と情報管理教育の推進

日常点検を徹底するとともに、その報告を毎日朝礼等で行い、常に意識化に置くことを徹底した。また、折に触れ、情報管理に関する話題等を提供し、さらなる意識向上に努めた。

(4) 人材育成(職員が長く続けられる環境づくりの推進、児童の自立支援の推進)

外部研修の機会の充実と確保、事業所内研修の充実と実行。

(5) 住み込みから通勤への移行によるワークライフバランスの推進

7. 地域交流事業

(1) 第3回鹿深まつり(費用)

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
措置費(教育指導費)	310,045	謝礼金(和太鼓)	10,000
		昼食材料等	146,959
		発表制作関係等	34,204
		運営備品等	114,429
		通信費	400
		その他	4,053
計	310,045	計	310,045

(2) 家庭支援事業

受入実人数	延べ人数	受入日数（延べ）	ケース発生要因・受入理由等
1名	2名	2日	○仕事の都合で面倒が見られない ・・・等

(3) 小佐治区との関わり

	内容	備考
納涼祭（チュロス、トルティーヤ）への出店	地元小佐治区の要請を受け、出店を出店し、地域交流を図った。	
甲賀もちまつり（ぜんざい）への出店	地元小佐治区の要請を受け、出店を出店し、地域交流を図った。	

(4) ボランティアの受入

個人・企業・団体名	内容	備考
甲賀町赤十字奉仕団	裁縫、施設内清掃、草刈りなど	
湖南省たんぼぼの会	施設内の清掃	
カットボランティア	入所児童のカットやスタイリング	
あすばる甲賀	クリスマスミニコンサート	
学生ボランティア	ホーム内ケア補助	
個人ボランティア	同上	

(5) その他交流事業

企業・団体名	内容	備考
みなと薬品	流しそうめんおよび施設内キャンプ	石嶺児童園来園
パナホーム滋賀	流しそうめんとスポーツレク	
フィリップモリスジャパン	施設内の環境整備	
NEC 労働組合	餅つき及びレクレーションの実施	
琢磨会	本格中華料理の招待、調理	
アンファー株式会社	社員研修の受入 児童衣服、靴の寄付 鹿深まつりの運営	
大原薬品工業株式会社	本社工場内で交流行事	
餃子の王将	卒園生に対する食事会の招待 卒園生に対する礼服の寄付	

8. その他

(1) 理事・監事の職員会議の参加実績について

職員会議実施日時	参加者名	備考
4月11日(月) 10:00~12:00	田村理事長	
5月6日(金) 10:00~12:00	杉森理事	
6月3日(金) 10:00~12:00	金田理事	
7月1日(金) 10:00~12:00	藤村理事	
9月2日(金) 10:00~12:00	倉橋理事	
10月7日(金) 10:00~12:00	廣岡監事	
11月2日(水) 10:00~12:00	森地監事	
12月2日(金) 10:00~12:00	中邨副理事長	
1月11日(水) 10:00~12:00	田村理事長	
2月3日(金) 10:00~12:00	谷口副理事長	
3月3日(金) 10:00~12:00	植村理事	